

寺子屋ふれあい通信

第9号

2022(令和4)・2・1

発行 稲門寺子屋西東京

理事長 金子正男



ごあいさつ

声を出してみよう！

理事長 かねこまさお 金子正男

寺子の皆さん。今どんなことを考えていますか。
「ユーチューバーになってお金をもうけたいな。」
「キレッキレのダンスができるまで、がんばる。」
「寺子屋に行かないで、まだ動画を見ていたい。」
「国語の読解のコツが、わかってきた気がする。」
「最近、給食が少ないと感じるのはなぜだろう。」
「あの子が転校しちゃうなんて、さびしすぎる。」
「髪型を変えて、イメージチェンジしようかな。」
「明日の算数のテスト、どの問題が出そうかな。」
「オンラインゲームで負けてばかり、くやしい。」
「英語の歌をうまく歌えたら、かっこいいなあ。」
「どの店なら、新しいソフトを安く買えるかな。」
「SNSでグループ外しなんて、絶対に許せない。」
「いつになったらマスクなしで生活できるかな。」
「そろそろどこの高校をめざすか、決めなきゃ。」
「寺子屋のおじいさん先生は何歳かな。」……

皆さんは、いつもいろいろなことを考えていますね。うれしいこと、楽しいこと、おもしろくないこと、つらいこと……。それを時々、声に出してみませんか。ひとりごとでも大きな声でもいい。そうすると、自分の気持ちや考えがはっきりわかって、それまで意識していなかったことに気づき、少し気持ちが変わる場合があるようです。よい方向に変わったら、しめたものです。Twitterでのつぶやきや、LINEや、メールではダメ。ぜひ、自分の声を出してみてください。思わぬ未来が開けてくるかもしれません。

日本の国では、昨年、総理大臣が代わり、「教育未来創造会議」を開催し、教育の未来を考える取り組みを始めています。稲門寺子屋西東京の先生がたも、皆さんの未来のために少しでも役立つようにと、日々ボランティア活動に励んでいます。



学習の散歩道

君たちの出番だ！

副理事長 やまもとたかゆき 山本孝之

これは、2019年に実施された小4・中2生の算数(数学)・理科の国際学力調査の結果です。

小4生	算数	593点	5位
	理科	532点	4位
中2生	数学	594点	4位
	理科	570点	3位

58か国・地域の小学校、39か国・地域の中学校の中で上位を占めているのだから、「やったね！」と認めるべきかもしれませんね。データから、平均値を見て「まあ、いいじゃないか」と。でも実は、この見方には落とし穴があります。たとえば10人が受けたテストで、3人が100点、7人が30~40点だったとします。このとき平均は51~58点。「なかなかやるね」という評価になりそうです。どうです？ 数字は魔術師なんです。

さて、国力の指標の一つ「一人当たりGDP(国内総生産)」を見てみます。かつて上位だった日本は、今や30位あたりになっています。その最大の原因は、教育力の劣化だと私は思います。たとえば「使える英語力」をめざすと宣言してから何年経過したでしょう。コミュニケーション能力の欠落した「先進国」なんて、ありえませんよ。

この国の再生を、ぜひ、未来を生きる君たちにやってほしい。そのために「毎朝一時間学習」を提案します。英語の教科書の朗読、単語練習、計算トレーニングなど。その積み重ねの習慣が、きっと君自身の可能性を広げていくにちがいありません。明日の朝、いよいよ君たちの出番です！

第9号 CONTENTS もくじ

- コロナ禍の寺子屋 2
- 各教科より 3
- 寺子屋をふり返って 4

か コロナ禍の寺子屋

事務局 局長 竹森英次

2021年度（まだ終わっていませんが）の寺子屋は、新型コロナに翻弄された一年でした。

新年度は、4月13日から以下の要領で、順次開講しました。

時間 ①17:00~20:10（火・水・木）

② 9:00~12:00（土）

場所 田無総合福祉センター（火・水・木）

東伏見ふれあいプラザ（土）

指導者数 17名(10月より新たに1名参加)

生徒数 小学5年生3名・小学6年生2名

中学1年生9名・中学2年生9名

中学3年生6名 合計29名

教科 国語・算数・英語・数学

コロナ禍のため、以下の対策を徹底しました。

- ① 検温の励行。
- ② 全員入退出時、手指のアルコール消毒。
- ③ 生徒はマスク着用。
- ④ 先生もマスク、フェイスシールドを着用。
- ⑤ 生徒一人に机一台を割り当て、ソーシャルディスタンスを確保。
- ⑥ 対面での指導は行わず、側面からの指導
- ⑦ 授業終了後、各自の机をアルコール消毒。



かべ
壁に向かって着席

中でも、対策⑤を達成するのに苦労しました。通常使用する会議室は、定員14名ですが、長机を四方の壁際へ移動し、生徒は壁に向かって着席し、指導者はサイドから指導に当たる形にしました。ソーシャルディスタンスを保てるようにしたので

す。ところが、この会議室で同時に勉強できる人数は6名までで、それを超えた場合、一部の生徒はフリースペースで授業を受けることになってしまいました。さらに、水曜日後半の授業は、同時に9名が受講するため、大会議室を併用し、通常の会議室で4名、大会議室で5名と、分散した形で行うことになってしまいました。



へいよう
大会議室を併用

こうしてスタートしたものの、4月25日には緊急事態宣言が出されたため、やむなく休校。6月20日に宣言が解除されて6月29日より再開できましたが、7月中旬から感染者が急増し、8月には東京都の一日の新規感染者が5,000人を超える日が出るなど、ますます状況は悪化の一途をたどり、ついに2学期の開始を延期せざるを得なくなってしまいました。

9月末になると、ワクチン接種者の増加、人々のコロナ対策の徹底などが功を奏したのか、新規感染者数が二桁の日が続き、10月5日より、ようやく2学期を開始することができました。

再開するにあたっては、4月に決めたコロナ対策に加え、二重マスクをするなど、感染対策をさらに強固なものとししました。

最近、新種のオミクロン株の横行もあり、まだまだ油断大敵です。この状況では、限られた条件でできることを模索し、工夫していくことと、決められたことを

しっかり守っていく姿勢が大切です。

生徒も指導者も、感染しない・させないよう注意しながら、活動を続けたいと思います。





正しい筆順を身につけよう♪

〈国語〉 かたやまな おみ 片山尚美先生

漢字がなかなか覚えられなくて苦労している人は多いことでしょう。どうしたら、楽に漢字を覚えることができるでしょうか。

私の経験から言うと、正しい筆順で書ける人は楽に覚えられ、自己流の人は苦戦する傾向にあります。筆順を学ぶことは、単に書く順番を知るだけではなく、へんは左から、かんむりは上から、しんによは最後に書くなどの**規則性を身につける**ことにもなるからです。また、**漢字の組み立てを意識**することにもなります。ぱっと見ると難しそうな、画数の多い漢字も、実は小学校で習った簡単な漢字の組み合わせでできていることが多いです。たとえば、「窓」は まど 穴 あな かんむり + 十 + 心 です。

今さら自己流を変えられないなどと言わずに、**正しい筆順を身につけることで漢字を楽に覚えれるようになりましょう!**「急がば回れ」です。



「算数」と「数学」のちがい

〈算数・数学〉 たけもり えいじ 竹森英次先生

■算数とは? 算数は、たし算、ひき算、かけ算、わり算を使った基本的な計算方法や、図形の面積や体積の求め方など、日常生活に必要な計算方法を学ぶ教科で、数学を学ぶための基礎です。成績向上のためには、**くり返しのドリルが必要**です。正確に答えを出すには、計算しっぱなしではなく、見直しが大切です。見直すことで、自分の間違いのくせを見つけ、気をつけるようにしましょう。

■数学とは? 数学は、負の数(マイナス)や平方根(ルート)など、日常生活では目にしない抽象的なものを使って、日常で体験できないことを論理的に推測できる能力や応用力を養う学問です。**公式は、丸暗記をするのではなく、必ず意味を理解してから先へ進みましょう。**公式は、意味を理解しないと、応用がききません。

ぜひ、算数・数学を得意科目にしてください。



自分の意見を持とう♪

〈英語〉 せきぐちかすこ 関口和子先生

西東京市の中学校英語の教科書は、今年度から『NEW HORIZON』に変わりました。小学校から中学校へと、英語学習がスムーズに進められるように工夫されています。小学校で「聞く話す」を中心に学んだ表現を使って、中学校では文法を理解します。「聞く話す」から「読む書く」へとつなげて**四技能を身につけていく**のは、外国語を習得するための自然な流れです。

また、教科書の内容は、SDGs、異文化、国際社会の課題(人権、道徳、防災等)と、多岐にわたります。外国語を学ぶ際に、**今の社会の問題に関心を持つ**ことも大切なのです。実際、近年の都立高校入試では、世の中で注目されている話題がよく取り上げられます。自分の考えを表現する力も必要とされるので、**自分の意見をしっかりと持つ**ことを目標に、英語を学習してほしいと思います。

ひとやすみ ブレイク タイム break time



ハイ! 試験へ行こう! 〈数学〉 ねもと きよかす 根本清一先生

文字を並べかえて別の言葉を作る遊び「アナグラム」をご存知ですか。たとえば「平行四辺形: へいこうしへんけい」の文字を並べかえると「はいしけんへいこう: ハイ試験へ行こう」になります。寺子の皆さんの作品を紹介します。

- 「外角の和」→「桑の絵画」(S君作)
- 「線対称」→「対戦しよう」(Iさん作)
- 「数直線」→「超苦戦す」(Kさん作)
- 「正の数」→「世界の図」(M君作)
- 「対頂角」→「会長宅」(U君作)

では、中学数学で習う、次の定理のアナグラムを読み解いてみましょう。何を言っているのかな。

〈核酸系の強情剣道〉

- 区民の左辺がそれぞれ等しい
- 匠の不変と赤い管の園がそれぞれ等しい
- 辺見の秘匿とその閣僚の瘕がそれぞれ等しい

寺子屋をふり返って

卒業生の声《2020年度アンケートより》

寺子屋「いいね」と思ったのは？

- 集中して勉強ができました。
- 他の塾のように高額を支払わずに勉強を教えてもらえました。先生がたの教え方が丁寧で、わかりやすかったです。
- プリントを使って個人のペースで勉強できたし、学校でわからないところも教えてもらえました。
- 先生一人に対して生徒の数が少ないので、わからないところについて質問しやすかったです。
- 自分の不得意なところがわかって、改善できた。
- 無料で勉強を教えてもらえた。
- 学校とちがって、わからないところを、一人一人丁寧に教えてもらいました。

寺子屋「やだな」と思ったのは？

- 設備の問題でしかたないのかもしれませんが、教室で、手元が暗いことがあり、不便でした。
- 宿題があった！

寺子屋の先生がたへひとこと！

- 十分に力がついたと思います。お世話になりました。どうもありがとうございました。
- 5年間お世話になりました。丁寧な教え方のおかげで、志望していた都立高校に進学できました。英検の勉強も教えてくださったので、準2級を取得できました。とても感謝しています。
- わからないところを細かく丁寧に教えてくださり、どうもありがとうございました。
- 何があっても心を燃やしてがんばってください。
- 遅刻が多くてすみませんでした。



卒業生から

秘伝

入試に向けて



■受験勉強

- 単語や漢字など積み重ねが必要な勉強は、早めに始めて、毎日の習慣にするといいです。
- 受験勉強では反復と修正が大切なので、間違えた問題を特に重点的にやったほうがいいです。
- 作文や小論文は、何度も書いて慣れること。そして、先生に赤ペンを入れてもらってください。どこが悪かったかわかるだけでも力は伸びます。

■入試直前から本番へ

- 受験は勉強も大事ですが、本番に全力を出せるように体調を整えることがもっと大事です。
- 無理をせずに適度がんばることが大切です。無理は禁物。息抜きの時間も大切に。
- 面接は、質問されたら黙って考えこんでしまわないことです。減点が大きくなります。

■エールを送ります♪

- 勉強が嫌いな人もいるかもしれないけれど、やれば結果につながるので、がんばってください。
- 勉強方法や進路に悩んだら、周りの人に相談しましょう。私も遠くで心から応援しています。
- 乗り越えれば明るい未来が必ず待っているのだから、がんばってほしい。万一落ちても気にすんな。

■この春、皆さんに桜がきっと咲きますように。

無料学習塾
NPO法人

稲門寺子屋西東京

稲門寺子屋西東京では、経済的理由などで塾に通っていない、家庭教師に教わっていない小学生・中学生を対象に、授業料無料で学習指導を行っています。

指導は、受験を目的としたものではなく、学校の授業の補習が中心です。

学習に励む児童・生徒を、保護者・指導者・寄付者・会員が協力してサポートします。

くわしくは……
以下のホームページをごらんください。

<https://www.terakoya-nt.org/>

または……以下で検索を。

西東京 寺子屋

検索